

我孫子市消費者の会

お知らせ

2014年9月17日 第40期 No. 6-459

事務局 〒270-1143 我孫子市天王台3-7-1-201 和田三千代方 TEL 04-7183-1434

<http://www.abikoshi-syuhisyanokai.net/wp/>

バス見学会のお知らせ

先月お知らせしましたバス見学会は下記のように決まりました。お忘れなくご参加ください。

9月29日(月) 9:10 ふれあい広場前出発

9時までに集合してください。

石井食品(株)本社に作られたコミュニティハウス「ヴィリジアン」とハイパーサイクルシステムズ(株)を見学し、時間があれば帰りにみちの駅しようなんへ寄りたくと計画しています。昼食は船橋ららぽーとで、各自におまかせ。

「ヴィリジアン」とは緑色のことで、ラテン語で「緑の進化」を意味しています。石井食品では、緑=大自然と考え、自然ゆたかな土地で太陽をたっぷり浴びて育った素材を、無添加調理で提供していくことを目的としているそうです。

ハイパーサイクルシステムズ(株)のことは、先月号に書きました。

10月定例会

10月6日(月) 13:30~16:30

我孫子南近隣センター 8F調理室

・定例勉強会として 県民提案事業協力依頼

☆我孫子のテーマ「認知症でも安心して暮らせる地域を作るために」

リーフレット、のぼり旗の作成や各所への設置依頼、3回の講演会・寸劇上演等。

☆消連協のテーマ「子ども関連のリコール商品情報の普及と消費者被害防止」

是非ご出席・ご理解の上ご協力をお願いします。

高齢社会への対応を探る会

先月配布したチラシのように、10月11日(土)と17日(金)に一般参加を求めている「高齢社会への対応を探る」の行事が開催されます。2日

間に分かれていますが、講師のご都合を優先しての企画です。是非多数ご参加ください。それぞれ会場が違います。お間違いのないように。

念のため、日時等を再度記します。

始まる医療・介護の大改革!

我孫子の高齢期の安心を考える

☆10月11日(土) 13:00~15:55

けやきプラザ 2階 ふれあいホール

☆10月17日(金) 14:00~16:15

アビイホール(イトーヨーカドー3階)

11日には、市民のつぶやき「わからない?心配だなあ」という市民の不安を舞台上で大きな声でつぶやきます。また、NPO法人在宅福祉サービスまどかの理事長、中丸陽子さんも「ホームヘルプサービスはどうなる?」と題して話をされます。消費者の会の会員があちこちでこの会を支えています。是非ご参加ください。

かかしが新聞に載りました

NPO法人手賀沼トラストの事業として、根戸新田の無農薬で栽培された水稻を守るため、一般公募をしてかかしを作っています。

朝日新聞の千葉版に取り上げられたのは、南あらしのお家のグループホームの作品「赤毛のアン」でした。その隣に立っていた消費者の会のものも、位置の関係で写っていました。「超高齢社会 1人では支えられない」という、おじいさん1人、おばあさん2人を背負った若い女性。つぶれそうな荷物と感じてくれたでしょうか。8月の台風と雨にさらされて、一層惨めになったかかしが載りました。

裏面に記事を掲載。



リコール情報

何年か前にこの「お知らせ」に書いたと思うのですが、TDKの加湿器のリコール情報がまた、新聞折込のチラシで配布されました。「火災事故に至る恐れ」と。対象になるのは下記のもので

・平成10年度(1998年)製造・販売

KS-500H KS-300W

・平成5年度(1993年)製造・販売

KS-31W KS-32G

0120-604-777に電話してください。

このようにリコール情報はなかなか使用者に届かないものです。県民提案事業で千葉県消費者団体連絡協議会として行う情報提供も、子どもが怪我をしたり、命を落としかねないものです。常にこのような情報に気を配らないと、生活の安全は保てない世の中です。消連協としては印刷物のお金の関係で、会員へは配布しませんが、お孫さんやひ孫さんの使っているものが心配な方は、定例会に是非おいでください。

ナガエツルノゲイトウについて

富栄養化している手賀沼には、様々な植物が繁茂して、一層沼の浄化を妨げます。

ハスのことを7月号に書きましたが、今度は「ナガエツルノゲイトウ」という南米原産の多年草のこと。すごい繁殖力があり、葉が沼に落ちてもそこからすぐに広がっていくのだそうです。

美しい手賀沼を愛する市民の連合会(消費者の会も会員)で、何とか駆除しなければと解決方法を探っていました。今年手賀沼公園の近くで、黒い遮蔽シートを乗せ、光合成を阻止して枯らしてしまおうと実験が始まりました。広報にも出ましたが、9月9日付けの朝日新聞千葉版に大きな記事になりました。会員の竹中真里子さんの横顔とともに写真が載っています。風の強い日で、髪が逆立ってと、ご本人は気にしていますが、実験成功を祈ります。裏面に記事。

ゴーヤの食べ方2種

皆さんの緑のカーテンは如何でしたか?まだゴーヤを収穫していますか。

9月の定例会に寺田久美子さんがゴーヤのてんぷらを持ってきてくださいました。栗原さん

のブログにゴーヤの漬物の作り方が出ていました。会員佐藤のぶ子さんから教えてもらったとのこと。どちらも作り方は簡単です。お試しを。

☆ゴーヤのてんぷら

ゴーヤを1cmくらいの輪切りにしてワタを取る。てんぷら粉に少ししょうゆを入れ、それを衣にして油で揚げる。

☆ゴーヤの漬物

しょうゆ50cc、酢60cc、氷砂糖50gをジッパー付きの保存袋に。ゴーヤの薄切りをその中に入れ、時々揉み込んで味を浸みさせると、冷蔵庫で1ヶ月くらい持つそうです。

デング熱にご用心を

ヒトスジシマカに刺された人が「デング熱」にかかり、全国に広まりました。本来南方の気温の高いところの病気です。地球温暖化の影響と言われていています。高熱と身体の痛みがひどく、1週間くらいで治るといわれますが、簡単では無いようです。代々木公園から始まりましたが、どこでもこの蚊が発生しそうところへは近づかないことが唯一の防護策でしょう。

「さようなら原発1000万人アクション」では、9月23日(火・祝)に代々木公園の集会とデモを計画していましたが、亀戸中央公園に場所を移しました。参加される方は、蚊に刺されない服装で!! 時間は和田にお問い合わせを。

食品表示の一元化問題?

何度も書いていますが、消費者庁と消費者委員会で検討していた食品表示の一元化問題は、圧倒的に多い事業者の声が強く、少数派である消費者の意見は殆ど取り入れられないまま決着しそうです。その上、新しくなる表示は、実質的に5年後からとなりそうです。これも事業者が包装等を変える準備期間が必要だという理由からです。

機能性食品(健康食品等)の表示は、事業者責任で有効性を自由に啓発できる事になります。パブリックコメントの説明会に行きましたが、「閣議決定があったから」の一点張り。それでも東京のグループと一緒に意見を出していきます。

金木犀がにおい始めました。秋ですね。お元気で!!